

KIITO: 佐藤健「るろうにほん 熊本へ」 同書収録のオリジナル写真展覧会を KIITO で開催！

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」では、創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。
この取り組みの一環として、次のとおり展覧会とイベントを開催いたしますので、ぜひご参加ください。

るろうにほん

熊本へ



Takaru Satoh

RUROUNI HON KUMAMOTO

俳優・佐藤健と熊本県内各地での魅力あふれる人々との出会いを通して、守るべき日本の伝統文化と、そしてその未来について考える「るろうにほん 熊本へ」。同書収録のオリジナル写真の展覧会を開催いたします。

熊本のおいしい食べ物や素敵なお店、美しい風景の写真はもちろん、震災直後の熊本城や阿蘇神社などを佐藤健がロードムービー的に巡る写真から、熊本のいまに思いを馳せていただければと思います。

また展覧会初日には「るろうにほん 熊本へ」の旅のコーディネーターや編集原稿執筆を担当された有限会社りす (KIITO クリエイティブラボ入居) 代表の藤本智士さんをはじめ、ブックデザインを担当された堀口努さん、そして写真撮影を担当された清永洋さんの3人を迎え、写真×デザイン×編集についての鼎談を行います。

開催概要

- | タイトル | 「るろうにほん 熊本へ」写真展 神戸
- | 日程 | 2018年3月24日 (土) ~4月1日 (日) 11:00~18:00 (3月26日は休館)
- | 会場 | デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 1F ギャラリーB
- | 入場 | 無料
- | 主催 | 熊本市、デザイン・クリエイティブセンター神戸
- | 協力 | Re:S (りす)

オープンKIITO 連携企画 「るろうにほん 熊本へ」 写真家×デザイナー×編集者の鼎談開催！

「るろうにほん 熊本へ」の旅のコーディネーターや編集原稿執筆を担当された有限会社りす（KIITO クリエイティブラボ入居）代表の藤本智士さんをはじめ、ブックデザインを担当された堀口努さん、そして写真撮影を担当された清永洋さんの3人を迎え、写真×デザイン×編集についての鼎談を行います。

Re:Sの藤本さんと、デザイナーの堀口さんは、雑誌「Re:S」、秋田県発行のフリーマガジン「のんびり」、その他「ニッポンの嵐」など数々のお仕事をご一緒されています。また撮影者の清永洋さんは唯一東京在住ながら、雑誌「Re:S」をはじめ長くお二人とお仕事をされています。旧知の仲のお三方に、一冊の本がどのように作られていくのか？ その現場のさまざまをじっくりお話いただきます。

｜タイトル｜りすの編集デザイン撮影ろん

｜日時｜2018年3月24日（土）16:30～18:00

｜場所｜デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）1F ギャラリーB

｜主催｜熊本市、デザイン・クリエイティブセンター神戸、有限会社りす

｜講師｜藤本智士（編集者）、清永洋（写真家）、堀口努（アートディレクター、デザイナー）

｜参加｜無料

｜定員｜30名程度（事前申込不要）

※同日館内で開催する「オープンKIITO 2018」連携企画として開催いたします。

講師プロフィール



藤本智士（有限会社りす）代表、編集者

1974年兵庫県生まれ。雑誌「Re:S」編集長を経て、秋田県発行フリーマガジン「のんびり」、webマガジン「なんも大学」の編集長に。自著に『魔法をかける編集』（インプレス）、『風と土の秋田』『ほんとうのニッポンに出会う旅』（共にリトルモア）。イラストレーターの福田利之氏との共著に『いまからノート』（青幻舎）、編著として『池田修三木版画集 センチメンタルの青い旗』（ナナロク社）などがある。編集・原稿執筆した『るろうにほん 熊本へ』（ワニブックス）、『ニッポンの嵐』（KADOKAWA）ほか、手がけた書籍多数。



清永洋（写真家）

1975年、福岡県出身。2003年に写真家として独立。東京を活動拠点として、『OZmagazine』（スターツ出版）、『リンネル』（宝島社）、『LEE』（集英社）などの雑誌やWEBなどさまざまな媒体で活躍中。



堀口努（アートディレクター、デザイナー）

1969年生まれ。大阪在住。undersonという屋号のもと、いつの時代にも普遍的なものをつくることを大切に、さまざまなエディトリアルデザインを手掛けるデザイナー。『ニッポンの嵐』『東郷青児～蒼の詩～永遠の乙女たち』『鈴木悦郎 詩と音楽の童画家』『京都の凸凹を歩く』など手掛けた書籍多数。

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町 1-4

開館時間 | 9時～21時 入館料無料 休館日 | 月曜（祝日または振替休日の場合はその翌日） WEB | <http://kiito.jp/>